

広報

# いとまん

1

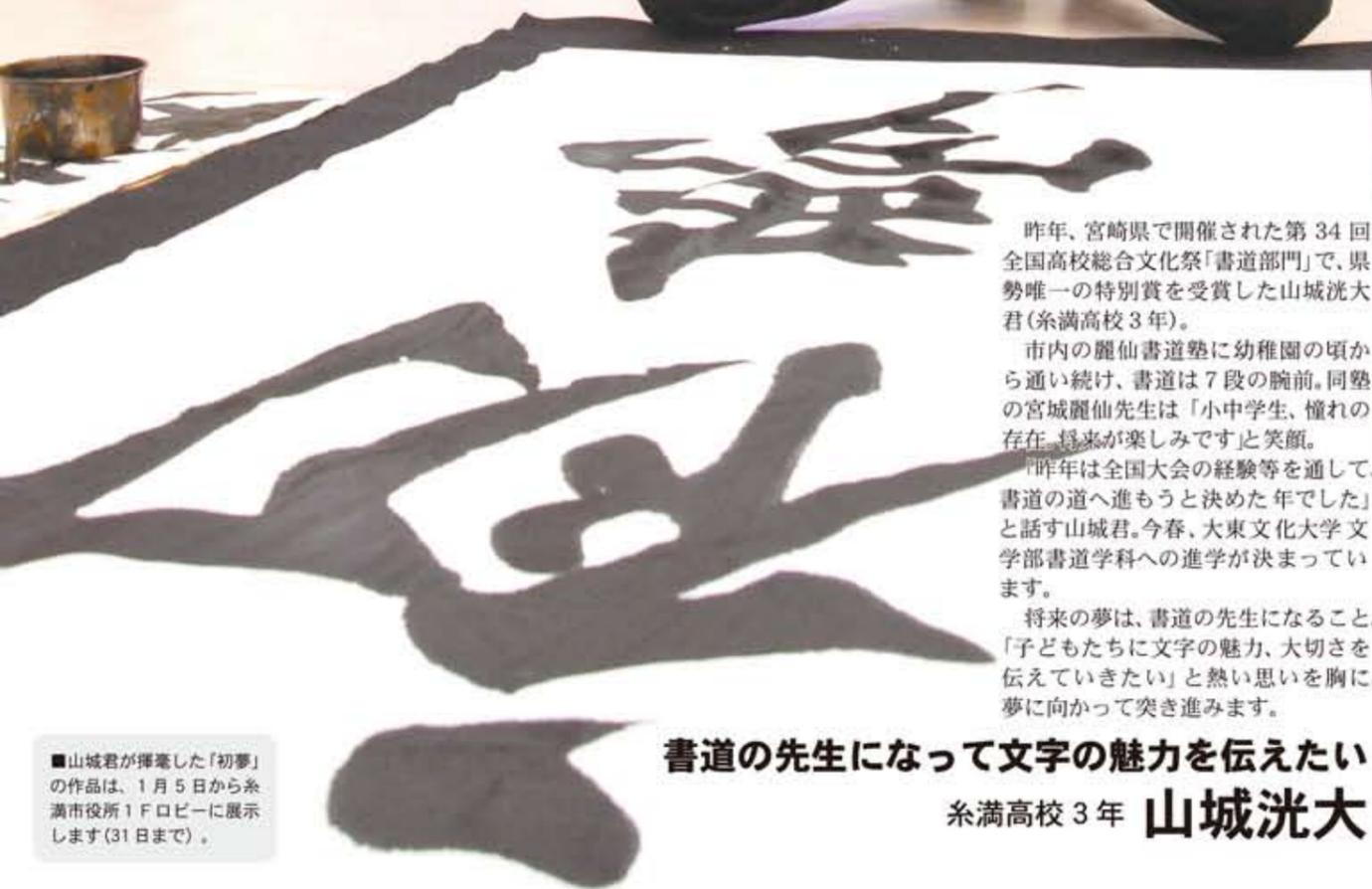
January 2011  
[No.545]

1月号 No.545 いとまん

■住所/〒901-0392 糸満市潮崎町1丁目1番地 (TEL.098-840-8246 FAX.098-840-8157)

■発行・編集/糸満市役所 企画開発部 行政経営課 ■印刷/(有)ハンコ西崎

新春座談会  
夢の持てる  
住み続けたいまち  
糸満市を目指して



昨年、宮崎県で開催された第34回全国高校総合文化祭「書道部門」で、県勢唯一の特別賞を受賞した山城洸大君(糸満高校3年)。

市内の麗仙書道塾に幼稚園の頃から通い続け、書道は7段の腕前。同塾の宮城麗仙先生は「小中学生、憧れの存在。将来が楽しみです」と笑顔。

「昨年は全国大会の経験等を通して、書道の道へ進もうと決めた年でした」と話す山城君。今春、大東文化大学文学部書道学科への進学が決まっています。

将来の夢は、書道の先生になること。「子どもたちに文字の魅力、大切さを伝えていきたい」と熱い思いを胸に、夢に向かって突き進みます。

書道の先生になって文字の魅力を伝えたい  
糸満高校3年 山城洸大

■山城君が揮毫した「初夢」の作品は、1月5日から糸満市役所1Fロビーに展示します(31日まで)。

## 星降る世界へ 繰り出そう!

平和への願いを光にこめて「第12回平和の光いとまんピースフルイルミネーション」が糸満観光農園で12月17日から1月3日まで行われました。17日の点灯式には、プロ野球巨人にドラフト2位指名された宮國椋丞投手(糸満高3年)や、本市で合宿をしている大相撲、伊勢ヶ浜部屋の安美錦関らが出席。一斉に点灯されると、会場を訪れた家族連れなどから歓声が沸き起こりました。

期間中、市内外から多くの来場者が訪れ、幻想的な世界を楽しんでいました。



## プロでの活躍誓う! 巨人2位 指名の宮國椋丞投手が来訪

昨年のプロ野球ドラフト会議で、読売ジャイアンツから2位指名を受け、入団が決定した本市出身の宮國椋丞投手(高嶺)が12月7日、上原裕常市長を表敬訪問しました。

宮國投手は「これから身体を鍛えて、市民の皆さまに1軍で投げている姿をみせたい」と意気込み、上原市長は「市出身のプロ野球選手はいますが糸満で誕生したのは初めて。怪我には気をつけて、1軍での活躍を期待しています」と激励しました。



## 第6回地域デイサービス全体交流会



12月4日、糸満市真栄里屋外運動場で「第6回地域デイサービス全体交流会」が行われました。地域デイサービスは、65歳以上を対象に、各自治会や公民館で健康相談やレクリエーションを通し、心身のフレッシュや仲間作りを目的とする事業です。

全体交流会には、市内34自治会から、地域デイサービス利用者、関係者約650名が参加。好プレー珍プレーの続出に、会場は終始笑いにあふれていました。

市制施行40周年を迎える記念すべき年  
市民との対話を重ねながら  
先人たちが築いてきた歴史を更に発展させ  
より良い市政を築いていきます



希望にあふれる平成23年の新春を迎え、心からお慶び申し上げます。  
新しい卯年が市民にとりましてより豊かな最良の年でありませう。心から念じつつ、新年のごあいさつを申し上げます。  
さて、昨年を思い返すと、前年から引き続き新型インフルエンザの猛威や宮崎県の口蹄疫被害、尖閣諸島中国漁船衝突事件、県内各地で発生した大量の不発弾の発見、政権政党への不信感など、多くの不安・不満が渦巻く年であったように感じます。  
特に、届出をせず、亡き親の年金を不正受給する高齢者所在不明問題などは、希薄化する家族の絆に多くの国民が、衝撃を受けたのではないのでしょうか。  
本市では、同様の事件は確認されませんでした。広がりつつある無縁社会をくい止め、さらに、超高齢化社会を迎えるに当たり、行政の長として積極的な対策を取らなければならぬと強く認識した次第であります。  
私は、「ファミリィ・サポート・センター」の開所や地域の「自主防災組織」の立ち上げ支援、「まちづくり市民大学」の開校、「ファミリィ・サポート養成講座」の開講、「市民提案型まちづくり事業」など、市民力と地域力を高め、自立する地域づくりに努めているところでもあります。

さらに、市政運営の今後10年の指針を定める第4次糸満市総合計画では、「つながり」を軸に作業を進めているところであります。  
特に、「つながり」には循環や連鎖、支え合い、助け合いなどの意味を内在していると考えます。人と人、人と地域、人と文化、組織と組織など、多様なつながりを強固にすることは、無縁社会を払拭し、「真の市民協働のまちづくり」の原動力となるものと確信しております。  
今後とも市民との対話の中から多くのお知恵を頂戴し、よりよいまちづくりが実現できるよう努力を重ねて参る所存であります。  
一方、努力や和、つながりの大いにより、多くの感動がもたらされた一年でもありました。  
まず、春夏連覇の大偉業を達成した興南高校ナインは、県民に自信や勇気を与えました。  
また、「晴天届く君の風」みなぎる闘志が「夏に輝く」をスロークリケットに、高校生最大のスポーツの祭典、全国高等学校総合体育大会「美ら島沖縄総体」が開催され、各会場で躍動した若い力は、多くの感動をもたらしました。

本市においても、バドミントン競技が行われ、選手のみならず多くの高校生ボランティアが会場で汗を流し、その若さ溢れるひたむきな姿は、来場者の心を熱くさせたのではないのでしょうか。  
さらに、市内の企業や市民の皆様が会場や主要道路、自宅や事業所周辺を花でかざり、祭典に彩りを添えてくださいました。高校総体は成功裡に幕を下ろしましたが、成功の裏側にある数多くの和や努力、協力を惜しまない糸満市民の多さに感動を覚えた大会でもありました。  
この場をお借りし、全ての関係者に厚くお礼を申し上げます。  
その他、千葉国体での高校生の活躍や糸満高校野球部宮國投手のプロ野球入団など、数多くの若い力が平成22年の中心にありました。  
平成23年も躍動する若い力で、沖縄県民に多くの元氣と笑顔をもたらして欲しいものです。  
その他、以前より県へ要請をしてきた県水産海洋研究センターの喜屋武地区移転が確定し、さらに、2012年全国豊かな海づくり大会の県内開催が正式決定するなど、積み重ねてきた多くの努力が実を結びつつあります。  
海洋県の水産業を牽引してきた海やからのまち糸満として、全国豊かな海づくり大会の本県開催を実現させ、沖縄の水産業の更なる発展の原動力となるよう

う、努力を傾注して参りたいと決意をあらたにするとところであります。  
さらに、教育関係者や地域、市議会議員の協力により、本年4月には糸満南小学校・同幼稚園の潮崎町移転が実現し、市内小中学校の校舎や体育館が整備されるなど、子どもたちの教育環境が向上しつつあります。  
また、平成23年は、市制施行40周年と糸満町、兼城村、高嶺村及び三和村の合併50周年を迎える記念すべき年でもあります。  
先人達が築いてきた糸満市の歴史を更に発展させ、未来にないでいくことは、私に課せられた最大の使命であることは言うまでもありません。  
本年も、築き上げた礎石の上に、更により良い市政を敷くため最大限の努力を傾注する所存であります。  
皆様におかれましては、多くのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。  
結びに、皆様のご健勝と益々のご活躍を心から念願すると共に、なにとぞ倍旧のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。年頭に当たりご挨拶とします。

平成二十三年一月一日  
糸満市長 上原裕常

# 糸満市の2010年を振り返る

2010年は、スポーツ面で本市出身の高校生の活躍が目立った年でした。平成22年度全国高等学校総合体育大会「美ら島沖縄総体2010」カヌー競技で、當銘孝仁さん(沖水3年)が県勢23年ぶりの全国制覇を達成。千葉国体では山城聖也さん(糸高3年)が重量挙げで優勝し、糸満市出身初の高校生プロ野球選手として宮國椋丞投手(糸高3年)が読売ジャイアンツに入団するなど、糸満市民に大きな希望と夢を与えました。  
このほか今後10年間、糸満市のまちづくりの大きな指針となる第4次糸満市総合計画(平成23~32年度)の策定に向けて、市民大学や市民提案型まちづくり事業など市民と行政が連携した取り組みが行われ、教育面では糸満南小学校、南幼稚園潮崎町移転改築工事や真壁小学校全面改築工事が着工するなど、教育施設の整備が進められた年でもありました。

## 2010年 糸満市のこの一年

### 1月18日 県内初自主防災組織連絡協議会発足

県内初となる糸満市自主防災組織連絡協議会が1月18日結成され、市民の防災意識が高まる中、2月27日早朝、沖縄本島(糸満市)を99年ぶりの震度5弱が直撃。翌28日にはチリ沖地震による津波警報で本市初の避難指示が発令され、西崎ニュータウン自主防災会は住民の避難誘導を行いました。7月、9月には戦後負の遺産、不発弾が相次いで大量に発見され、一昨年の不発弾爆発事故が脳裏をよぎり市民の不安を招きました。



地域全体で協力して、まちの安全を守ります!

### 1月22日 第4次糸満市総合計画策定に向け、市民と行政が連携した各種事業を展開

平成23年度から10年間、糸満市の市政運営の指針となる第4次糸満市総合計画の策定に向け、市民意識調査アンケートや自治会調査、市内9会場地域懇談会を実施し市民の暮らしやニーズの把握に努めました。  
また、まちづくり市民大学や市民提案型まちづくり事業など市民と行政が連携した事業が行われました。これらの取り組みは、同総合計画の策定に生かされます。



糸満市民大学。多くの市民が受講しました

- 1月
  - 糸満市長賞(金城美和さん・西崎中) 16日
  - 南区・前浦区・西崎ニュータウン・新川区自主防災会による「糸満市自主防災組織連絡協議会」発足(18日)
  - 糸満市で「ファミリィ・サポート・センター」始まる(20日)
  - 母子保健推進員、富間ヨシ子さん(北波立)、「第43回沖縄県母子健康保健大会」で会長感謝状(21日)
  - 沖縄県水産海洋研究センターが喜屋武地区に決定(22日)
  - 第2回県民健康講座糸満市開催(23日)
  - 真壁幼稚園、2009年度「ソニー幼児教育支援プログラム」で、全国30都道府県100園の中から努力賞を受賞(23日)
- 2月
  - 新垣紫吉さん「2010沖縄国際海洋博覧会」で内閣総理大臣賞受賞(6日)
  - 「第20回沖縄県野菜品評会」、山城一也さん(米須)出品の「ゴーヤー」が「夕風」が応募総数310点の中から農林水産大臣賞を受賞(7日)
  - 喜屋武幼稚園園児8名が「第69回全国教育美術展」で入賞、また同園が教育美術奨励賞を受賞(10日)
  - 高嶺幼稚園に通う全園児46人が「第47回沖縄教育版画コンクール」で入賞、また同園初となる学校賞を受賞(20日)
  - 「花と緑の美ら島づくり」糸満市植樹祭開催(21日)
  - 高嶺中体育館落成式(24日)
- 3月
  - 南部徳洲会病院(赤崎満病院)と糸満市消防本部(金城誠栄消防長)、救急現場活動時における医師、看護師派遣「ドクターカー」に関する協定を締結(1日)
  - 保護者の仕事と育児を支援する「糸満市でいっただファミリィ・サポート・センター」の開所式(1日)

## 11月23日 糸満観光農園のフルーツで新商品開発

糸満産のフルーツを使った新商品が次々と開発され、県内外で販売を開始しました。アセロラの生産量が県内一の糸満市。糸満観光農園から糸満産アセロラを原料にしたアセロラジュースなどが販売を開始。また、同農園で栽培されているパッションフルーツを使って、南部農林高校の生徒とローソン沖縄、地産のフルーツを使い、地産地消を目指します。



南部農林高校食品技術科の生徒と、ローソン沖縄、地産のフルーツを使い、地産地消を目指します。

## 11月25日 平成24年度全国豊かな海づくり大会沖縄大会開催決定

本大会は、水産資源の維持培養と海の環境保全に関する県民の意識の高揚を図るとともに、水産業に対する認識を深めることを目的として開催される国民的行事です。天皇・皇后両陛下をお招きし、本土復帰40周年の記念行事として沖縄大会が開催されることは、周辺を海に囲まれた沖縄から「美ら海」を次世代に残す取り組みの大きな契機になるものと期待しています。本市においては、地場産業の活性化と沿岸海域環境の復元、そして、水産業の総合産業化に向けた大きな一歩を踏み出す絶好の機会となります。



10月に開催された第16回南部豊かな海づくり大会

## 10月25日 糸満小学校、県緑化コンクール特選

10月25日、平成22年度緑化コンクールの審査結果が発表され「学校環境緑化の部」で糸満小学校が特選に選ばれました。糸満小学校は「マンモス」の愛称で子どもたちに親しまれている樹齢100年以上の弱っていたガジュマルを、学校一丸となって施肥や環境整備に力を入れ、よみがえらせたことが高く評価されました。



子どもたちに親しまれているガジュマル「マンモス」

## 11月17日 糸満市出身初の高校生プロ野球選手宮國椋丞投手誕生

10月28日、プロ野球の新人選手選択会議(ドラフト)が行われ、糸満高校3年の宮國椋丞投手が巨人から2位指名、11月17日は仮契約をすませ入団が決定しました。糸満市出身では、初めて高校生からプロ野球選手が誕生しました。



宮國椋丞投手



宮國椋丞投手とご両親

## 7月1日 糸満南小学校・同南幼稚園潮崎町移転改築工事着工・真壁小学校校舎全面改築工事着工

7月1日、糸満南小学校及び南幼稚園の移転改築工事合同安全祈願祭が行われました。今回の移転改築工事は、老朽化・耐震対策として潮崎町に移転、改築するもので、小学校15クラス、特別支援2クラス、幼稚園3クラスを確保。8月17日には、真壁小学校校舎改築工事安全祈願祭が行われ、新校舎には補助電気として太陽光発電システムを取り入れるなど、環境保全に配慮したエコスクールとなっています。



糸満南小学校・幼稚園移転改築工事合同安全祈願祭、楹入れの儀

## 7月28日 「美ら島沖縄総体2010」で當銘孝仁さん(沖水3年)、「ゆめ半島千葉国体」で山城聖也さん(糸高3年)が全国制覇

7月28日から8月20日に開催した「美ら島沖縄総体2010」。糸満市ではバドミントン競技が行われ、市民一人一役活動のもと多くの市民ボランティアに支えられ、大会は無事成功裏に幕を閉じました。同大会では、カヌー競技で沖縄水産高校3年の當銘孝仁さん(字糸満)が、カナディアンシングル500メートルで、県勢23年ぶりに全国制覇の快挙を達成。また、9月に行われた千葉国体では、糸満高校3年の山城聖也さん(字米須)が重量挙げ53キログラム級で全国制覇を達成し、県民、市民に多くの感動を与えました。



當銘孝仁さん



山城聖也さん

## 3月1日 南部徳洲会病院とドクターカー協定締結

南部徳洲会病院(赤崎満院長)と糸満市消防本部(金城誠栄消防長)は3月1日、救急現場活動時における医師、看護師派遣「ドクターカー」に関する協定を締結しました。近年、複雑多様化する災害現場では救急隊員が行う応急手当等が拡大され、中には救急隊員では対応できない事例があります。ドクターカーは、災害現場へ医師派遣を要請し、医師と救急隊が協力して医療救護活動を行うもので、救急患者の救命率が高まります。



上原裕常市長と赤崎満院長(右から3番目)、病院関係者の皆さん

## 3月23日 次世代育成支援対策後期行動計画を策定

糸満市では、子どもを安心して生み育て、健やかに成長できる環境整備を図るために「未来につなぐ いとまん子育てプラン パート2」糸満市次世代育成支援対策行動計画(後期)を策定。この計画に基づき、待機児童対策として認可外保育園の法人化と現法人保育園の定員増に着手。3月1日には、仕事と育児を両立できる環境づくりを目指して、西崎太陽児童センターに糸満市ファミリー・サポート・センターが開所。このほか、退職した保育士などが行政と連携して子育てを支援していく、子育て応援NPOが結成されました。

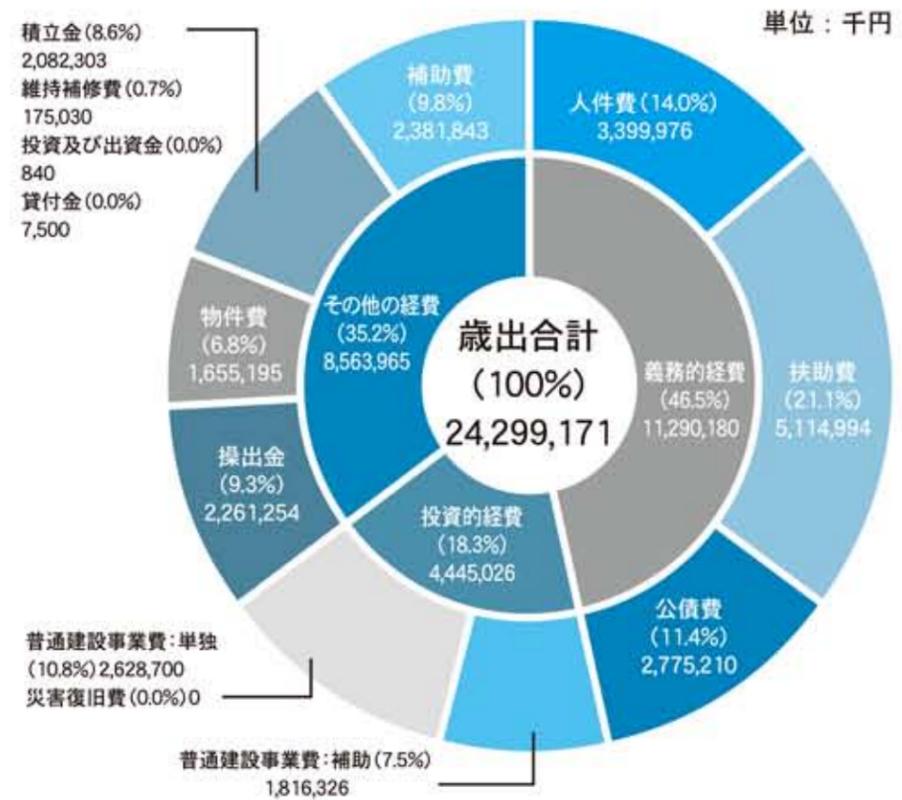


「未来につなぐ いとまん子育てプラン パート2」と題した提言書を提出

- 喜屋武小学校体育館引き渡し・落成式典(9日)
- 糸満市シルバー人材センター「平成21年度沖縄県交通安全推進協議会総会・功労者表彰」で功労団体賞を受賞(11日)
- 糸満市次世代育成支援対策後期策定委員会から上原裕常糸満市長へ提言書が提出(23日)
- 「よくし助成金事業」で新伊原公民館完成(23日)
- 喜屋武小学校(備間栄子校長)が金融庁と日本銀行より「平成21年度金融知識普及功績表彰」団体の部の表彰(24日)
- 糸満市障害者施策推進協議会から上原裕常糸満市長へ、本市における障害者雇用を推進するための報告書が提出(26日)
- 市民提案型まちづくり事業、西川町自治会「わくわくふれあい農園」開園(29日)
- 糸満市男女共同参画社会推進条例が施行(1日)
- 沖縄県消防広域化に向けた消防広域化等研究協議会に参加(1日)
- 新任任紀さん(73)が「平成22年度子ども読書活動優秀実践・個人の部」で文部科学大臣賞を受賞(23日)
- 西崎1丁目自治会(大城栄喜)で「自主防災設立」(24日)
- 行政相談員の國吉恒子さんが総務省沖繩行政評価事務所より感謝状(12日)
- 糸満市観光農園CUP争奪「マウンテンバイクフェスタ2010」(22日)
- 協働のまちづくり事業関連プロジェクト「糸満市まちづくり市民大学」(26日)
- 南風堂株式会社(長濱光江代表取締役社長)「雷壇ちんすこう」3年連続金賞受賞(31日)
- 国保の収納率一般分93.13%の大台達成(31日)
- 6月
  - 人権擁護委員の大城美根子さんが那覇地方法務局より表彰(16日)
- 7月
  - 糸満南小学校及び糸満南幼稚園の移転改築工事合同安全祈願祭(1日)
  - 「第50回沖縄県合唱コンクール」西崎小学校合唱部(前津元子顧問・嘉味田聖奈部長)銀賞受賞(11日)
- 8月
  - 平成22年度日本武道協議会青少年少女優良団体表彰「糸満警察署青少年少女柔道クラブ」(1日)
  - 美ら島総体バドミントン競技、本市出身選手大活躍(2日)
  - 西崎ニュータウン自治会結成25周年記念(7日)
  - 真壁小学校校舎改築工事安全祈願祭(17日)
- 9月
  - 50年ぶりに照屋大綱引き復活(25日)
  - 厚生労働省より「地域雇用創造推進事業」に糸満市が採択される(13日)
- 10月
  - 平成22年度国勢調査実施(1日)
  - 道の駅いとまん1周年(2日)
  - 平成22年度「名産指導農業士」に大城健福さん(産波)(13日)
  - 「県子ども地域安全ダンスコンテスト」すぎの子幼児園「すぎの子チーム」が最優秀賞受賞、「同マップコンテスト」で西崎太陽児童センター「たいようチャレンジ隊」入選(16日)
- 11月
  - 平成22年度沖縄県生涯スポーツ功労者金城政敏さんと比嘉とみ子さん(2日)
  - 市中央図書館「沖縄県読書活動優秀実践」教育長表彰受賞(5日)
  - 新川区自主防災会「防災資機材整備」(14日)
  - 兼城小学校創立130周年(21日)
  - 南農生とローソン沖縄、観光農園のフルーツを材料に新商品開発(23日)
  - イオンタウン武富ショッピングセンターオープン(23日)
  - 潮平小PTA、文部科学大臣賞受賞(26日)
  - イラバニ・ニーナさん(潮中3年)、英語スピーチコンテスト、英語ストーリーコンテスト県大会2冠、高円宮杯第62回全日本中学校英語弁論大会コカ・コーラ環境・社会特別賞受賞(27日)

# 決算報告

皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。一般会計を中心に報告します。



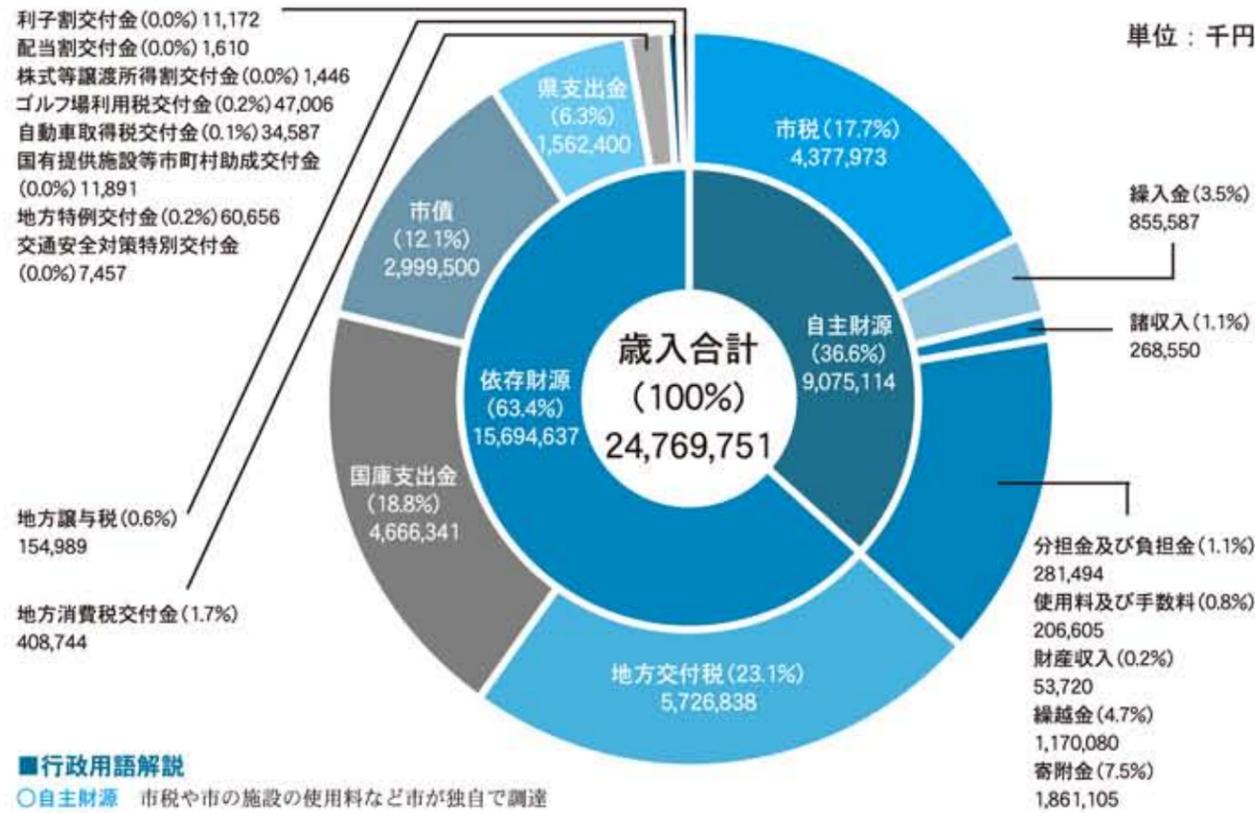
**概要と特徴**  
 平成21年度決算の概要と特徴  
 国・地方を取り巻く厳しい財政状況の中、平成21年度の財政運営は第5次糸満市行政改革大綱実施計画及び財政計画に基づき、前年度に引き続き既存事業の全般にわたる総点検と効率かつ効果的な予算執行に努め、平成21年度一般会計・特別会計・水道事業会計を合わせた決算総額が38億6,960万6千円で前年度の決算と比較して4億7,141万1千円、12.07%の増となっており、その主な要因としては、一般会計決算額において歳出が2億4,299,917千円、52億3,087万2千円の増となったことにより増えました。  
 歳入については、国の景気対策による対応で国庫支出金が1億4,544万4千円の増で2.3%伸びました。また、自主財源の確保に努め、地方税に関しては3億1,278千円の増で0.7%伸びました。  
 歳出決算額で主なものを見ると、普通建設事業で糸満中学校舎改築事業3億5,569万3千円や経営構造施設等整備事業1億5,745万8千円の減がありました。普通建設事業費全体では潮崎地内学校用地取得事業等もあり、16億8,722千円の増となりました。

民生費	136,507	農林水産業費	12,647
土木費	29,800	消防費	6,224
教育費	71,420	議会費	4,092
公債費	47,342	商工費	17,595
総務費	65,559	労働費	413
衛生費	22,920	災害復旧費	0
		合計	414,520

単位：円

**市民一人あたりに使われたお金**  
 左の表は、平成21年度一般会計決算状況を元にして、市民一人あたりに使われたお金を計算したものです。  
 糸満市では一人あたり75,021円の費用額で、414,520円の事業を行っています。

7万円の増となりました。また、公債費では1,756万円、0.7%の減となっています。扶助費は、保育所関連や障害者自立支援等の社会保障関連経費の伸びで2億7,537万3千円、繰出金で7,949万5千円の増となっています。



**行政用語解説**

- 自主財源 市税や市の施設の使用料など市が独自で調達するお金
- 依存財源 地方交付税や国・県支出金など国や県から市に入ってくるお金
- 投資的経費 建物や道路の整備などの経費で、その支出の効果が長期にわたって持続するもの
- 義務的経費 支出が義務付けられているもので人件費、扶助費、公債費など
- 市税 市民の皆さんから納めていただく税金など
- 人件費 地方公務員の給与や退職金等に要する経費
- 扶助費 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法などの法令に基づいて支出する経費
- 繰入金 各種基金などから一般会計へ繰り入れたお金
- 操出金 他会計、基金への繰出に要する経費
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金・補助金
- 市債 事業を行うために借り入れたお金
- 地方交付税 国の所得税、法人税、酒税などを一定割合で市の財源需要に応じて一定の基準に基づき、国から交付されるお金
- 普通建設事業費 道路の整備、公共施設などの建設に要したお金
- 物件費 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費

**平成21年度 会計別決算状況**

単位：千円

区分	歳入	歳出	差額
一般会計	24,769,751	24,299,171	470,580
特別会計			
国民健康保険事業	7,058,197	7,767,377	△ 709,180
公共下水道事業	1,412,327	1,369,568	42,759
老人保健事業	23,723	23,262	461
介護保険事業	3,488,935	3,456,617	32,318
糸満港ふれあい公園事業	83,525	82,639	886
人材育成事業	22,267	16,116	6,151
土地区画整理事業	152,289	152,072	217
計	12,241,263	12,867,651	△ 626,388
水道事業			
収益的収支	1,589,381	1,304,816	284,565
資本的収支	16,723	227,968	△ 211,245
計	1,606,104	1,532,784	73,320
合計	38,617,118	38,699,606	△ 82,488

※水道事業の資本的歳入額が資本的歳出額に不足する額211,243千円は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんした。

問い合わせ 財政課 ☎840-8120

### Contents

お知らせ	P8
子育て	P14
国保	P15
催し・講座	P17
相談	P18

### 糸満市の火災・救急

災害種別	件数	前年比
11月の火災	2 (9)	-11
11月の救急	173 (2,236)	+196

平成22年11月末日現在  
( )内は平成22年累計

住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。

### ラジオ広報 FMたまん

- 糸満市役所だより
  - 月～金 ①7時45分～7時50分
  - ②12時55分～13時
  - ③17時55分～18時
  - 土・日 ④12時55分～13時
- ラジオ回覧板
  - 毎週月～金 12時～12時50分

### 糸満市の人口

世帯数	22,289 (+15)
男	29,581 (+14)
女	29,242 (+14)
総人口	58,823 (+28)
外国人登録者	173 (+1)
平成22年11月末日現在	
総面積	46.63km <sup>2</sup>
平成18年10月1日現在	

### 臨時職員(保育士)の募集について

人事課 ☎840・8117  
市立保育所で臨時職員(保育士)を随時募集しています。資格 保育士資格を有する方 募集人員 若干名 待遇 日額 7,000円 ※社会保険・雇用保険・有給休暇制度有り 採用 欠員が生じた場合(事前に電話等でご確認ください)。応募方法 人事課に履歴書・資格証明書の写しを提出。

### 普通救命講習Ⅰの受講案内

消防本部 ☎992・3661  
日時 1月30日(日)  
場所 糸満市消防本部2階講堂  
定員 21名(定員に達し次第締め切ります)。電話受付可。

### ごみの出し方について

生活環境課 ☎840・8124  
粗大ごみの申込先変更について

平成22年4月より粗大ごみ収集業務委託に伴い、申込先が変更になっていきます。

### 申込先(有)富士盛産業

☎994・7979  
有害ごみについて 毎月燃やせないごみの曜日の第1週目は有害ごみの日(蛍光灯と水銀体温計のみ)になっています。間違わないようご注意ください。パソコンの処理方法について PCリサイクルマークの付いている家庭用パソコン(平成15年10月以降販売されたパソコン)は各メーカーに回収を依頼してください。詳細は「パソコン3R推進協会」ホームページでご確認ください。

### 不法投棄防止について

生活環境課 ☎840・8124  
市内の畑や空き地などに廃家電や生活ごみの不法投棄が増え景観が損なわれています。その処理費用は土地管理者の負担となり大変困っています。

不法投棄対策のために、自分の土地はしっかりと管理してください。

### 不法投棄は犯罪です。もし不法投棄現場を発見したら次まで通報ください。

なるべく捨てた人の特徴(車両ナンバー、人数)も教えてください。  
糸満市生活環境課 ☎840・8124  
糸満警察署 ☎995・0110

### 糸満市教育委員会指名競争入札参加資格審査について

教育委員会総務課 ☎840・8160  
内容 糸満市教育委員会が発注する平成23年度の委託業務等について、入札参加資格審査申請書の受付を次のとおり行います。  
業務の種類 汚水処理施設の維持管理に関する業務(小学校・中学校・幼稚園、消防用設備等定期点検業務(小学校・中学校・幼稚園)、貯水槽清掃及び法定検査業務(小学校・中学校・幼稚園)、建築物及び建

築設備定期調査報告書作成業務(小学校・中学校)、耐力度調査業務(小学校・中学校・幼稚園)、電気工作物点検業務(小学校・中学校)、物品購入及び警備保障・清掃業務

### 申請期間

2月1日～2月28日  
受付場所 糸満市教育委員会総務課

### 申請書の配布

期間 1月17日～2月28日  
場所 糸満市教育委員会総務課  
※教育委員会総務課ホームページにおいても申請書のダウンロードが可能です。  
受付時間 8時30分～12時・13時～17時まで月々金(祝日を除く)

※申請にあたっては、申請書作成者本人が持参してください。

### 法務総合相談所開設

市民生活課 ☎840・8123  
日時 1月30日(日)10時～16時  
場所 コーポオきなわコープ首里

### 内容 弁護士による法律相談

土地の境界トラブル・不動産、商業登記・相続、戸籍、帰化、成年後見の相談・人権相談(いじめ、体罰、近隣とのトラブル、DVなど) ※相談無料  
問い合わせ 那覇地方方法務局人権擁護課 ☎854・1215

### 保留地分譲のご案内

都市計画課 ☎840・8144  
現在、糸満南土地画整理地内の土地を次のとおり分譲中です。  
分譲筆数 10筆  
面積 45坪～395坪  
分譲価額 約854万円～約4784万円  
坪単価 141,500円～198,700円  
※ホームページでも保留地情報をご覧ください。

### 自衛官募集案内

■予備自衛官補(一般)  
応募資格 18歳以上34歳未満の者  
試験日 4月15日(金)～18日(月)  
受付期間 1月11日～4月6日  
■予備自衛官補(技能)  
応募資格 18歳以上で国家免許資格等を有する者  
試験日 4月15日(金)～18日(月)  
受付期間 1月11日～4月6日  
■自衛官候補生(男子)  
応募資格 18歳以上27歳未満の者  
試験日 受付時にお知らせ

### 受付期間 随時募集

問い合わせ先 自衛隊沖縄地方協力本部島尻分室 ☎992・4141  
地域包括支援課 ☎840・8114

### 介護予防ケアマネジメント業務嘱託員募集

資格 保健師又は看護師の資格を有する者  
報酬 月額20万円(社会保険完備)  
募集人数 若干名  
勤務時間 月々金 9時～16時  
業務内容 介護予防ケアマネジメント業務  
応募方法 履歴書に資格免許証の写しを添えて提出  
応募期間 1月20日まで

### 特別障害者手当等について

社会福祉課 ☎840・8130  
重度の障害により、日常生活において常時特別の介護を要する在宅障害者(児)を対象に支給される手当です。支給資格が認定されると、毎年2月・5月・8月・11月に手当支給となります。

### 特別障害者手当

対象者 20歳以上の重度障害者  
支給月額 26,440円  
(H22年度)  
支給対象外 施設入所・3ヶ月以上の長期入院中の方  
■障害児福祉手当  
対象児 20歳未満の重度障害児  
支給月額 14,380円

### (H22年度) 支給対象外 施設入所中の児童

※各手当とも所得制限額を超える場合は支給対象外となります。  
■手続き 社会福祉課窓口へ所定の申請書、診断書の提出が必要となります。  
現在受給中の皆さまへ 次の事項にかかる場合は、届出をお願いします。

- ・扶養義務者に変更が生じた場合
- ・施設へ入所した場合
- ・3ヶ月以上の入院があった場合
- ・障害程度が該当しなくなった場合

### 高齢者相談窓口のお知らせ

市シルバー人材センター ☎992・1007  
シルバー人材センターでは、毎月第2・第4火曜日の14時から16時まで、高齢者の「人権擁護」「苦情処理」「高齢者虐待防止」等についての相談を糸満市より委託を受けた委員がご相談に乗っています。お気軽にご相談ください。

### 中央公民館講座

中央公民館 ☎992・2869  
■泡盛講座(古酒造りにチャレンジ！)  
日時 1月22日(土)・23日(日) 15時～17時 計2回  
場所 比嘉酒造(西崎町5-8-7)現地集合  
受付期間 1月11日～1月22日

### 対象 一般成人 先着20名

資料代 500円  
持参物 筆記用具  
平成23年度職業訓練生(4月入校生)募集  
浦添職業能力開発校 ☎879・25660  
応募資格及び募集期間 中・高等学校卒業見込者(卒業生含む)は1月17日から1月28日、離職者等は2月1日から2月15日。授業料、入学金は無料です。随時、施設見学を行っています。希望者は事前にお申し込みください。

### 住民基本台帳カードの無料交付期間終了について

市民課 ☎840・8125  
平成20年4月から、本人の身分証明書や公的個人認証カード等として利用できる住民基本台帳カード(住基カード)を無料で交付していましたが、平成23年3月末で無料交付期間が終了します。尚、引き続き住基カードの交付は行いますが、平成23年4月交付分からは手数料(500円)が発生します。

### がじゅまる児童センター

☎995・1937  
■新春もちつき大会 家族・お友達を誘って遊びに来てね！  
日時 1月8日(土) 13時～15時まで  
みんな！あつまれ！



# 新春座談会

## 夢の持てる

## 住み続けたいまち

## 糸満市を目指して



糸満市では「ひかりのまち いのりのまち みどりのまち」をまちづくりの基本理念に進めてきた第3次糸満市総合計画が今年度末をもって終了します。そして、第4次糸満市総合計画（平成23年度～平成32年度）が今年度中には策定され、2011年度、糸満市の新たなまちづくりが始まります。総合計画とは、今後10年間の糸満市の市政運営の指針となる最も大きな計画のことです。

そこで、今回の新春座談会では、新総合計画の策定や関連事業に関わってきた皆さんに、上原裕常市長と「夢の持てる、住み続けたいまち、糸満市を目指して」をテーマに語っていただきました。

市長 新年あけましておめでとうございます。今年、糸満市は合併50周年、市制施行40周年を迎え、第4次糸満市総合計画の始まるの年でもあります。総合計画の策定では、市民の皆さんにご協力をいただいているところですが、これからの糸満市のまちづくりについてご意見をお聞かせください。

### 糸満市の魅力を生かした地域づくりを

真栄里 糸満市は、非常にバランスのとれた都市基盤を持っていますね。農業地帯があり、沖縄県

で唯一の第3種漁港もあります。西崎には集積した商工業団地があつて、平成23年度に大動脈の国道331号バイパスが開通すると、糸満市発展の骨格が出来上がります。那覇市という大都市の近くにありながら、広大な自然や農地が残っているというのはめずらしいことです。太平洋と東シナ海を分ける喜屋武岬の自然景観や美しい星空、米須海岸はサーフィンのメッカなんです。糸満市を取り囲むイノは、海の牧場ともいわれ、魚や貝、海藻など海洋資源の宝庫です。国営地下ダムがある米須喜屋武の農業発展はめざましいですね。

西 私も糸満市の良さは、海の幸、陸の幸が豊富なことだと思います。30年前に私は那覇市から糸満市に移住してきました。当時は、なんて不便な所に引っ越したのと言われたものです。今では、フアー・マーズ・マーケットといえば糸満市と定着しているように、新鮮な魚や野菜が手に入らうらやましい、いいところに住んでいるねと言われます。

西 糸満市は、他の市町村に先駆け市庁舎に太陽光発電システムを取り入れ、糸満観光農園には風力発電風車を設置しました。平和学習や環境の勉強もできます。糸満市は自信をもって、いい所をもっと発信すべきです。糸満市に住んでいるという誇りをもつこと、みんなが糸満市のことを好きにならないと糸満市の活性化はないと思います。

真栄里 これまでの、まちづくりは、消費・成長型の都市をめざしてきました。最近では、自然の中でゆっくり暮らしたい「ふるさと」の面影を人々は求めていきます。海の美しさ、農村の穏やかな自然景観、糸満市は都市でもあるけど「ふるさと」の面影を色濃く残しています。糸満市には日本唯一の戦跡国定公園もあり沖縄の自然や歴史から平和や心の教育まで、糸満市は実に多様な多彩な面をもっています。これらは21世紀・糸満市発展の大き

市長 私たちは、糸満市の魅力というものをあたためるような感じているのかもしれない。西さんのおっしゃるように、糸満市は発信する力が弱いように感じます。西崎に大型ホテルや道の駅いとまんがオープンして市内外から多くの方が訪れますが、それは糸満市の入口部分だけで内陸部への波及効果が足りません。海岸を活用するという

真栄里泰山  
糸満市総合計画審議会会長

入川隼人  
兼城ハイツ自治会長

屋富祖民江  
西川町婦人会長

西智子  
糸満観光農園株式会社営業部

上原裕常  
糸満市長



Irikawa Hayato

入川 隼人
いりかわ はやと。兼城ハイツ自治会長。平成21年度糸満市公費の「市民提案型まちづくり事業」に、同自治会は「土・堆肥づくり、花いっぱい運動」を提案。市の決定を受け助成金を活用し、兼城ハイツ自治会全体清掃で搬入される草木などのゴミを堆肥化。ゴミの減量化、花いっぱい運動に役立てる等の環境美化活動を展開している。



Yafuso Tamie

屋富 祖民江
やふそ たみえ。西川町婦人会長。平成21年度糸満市公費の「市民提案型まちづくり事業」に、西川町自治会は「地域の輪、わくわくふれあい農園(三代農園)」を提案。市の決定を受け、助成金を活用し「できる人が、できる時に、できる事を」を合言葉に、地域住民、誰もが参加できる「農園」づくりを展開している。

た。施設は中古のコンテナを活用して豪華ではありませんが、レストランでは規格外の野菜を上手に活用し、ぶどうの樹の下では、パーベキューが楽しめます。地元の食材を地元で消化することが健康の秘訣、というポリシーをもって経営していました。糸満市でも規格外の野菜や魚を使った、安い価格で地元の食材を食べることが出来る施設があるといいですね。糸満観光農園でパッションフルーツの樹の下でパーベキューができたら、いろいろと夢が広がります。

市長 皆さんの話を聞いて、小さな助成金かもしれませんが、それ以上の効果をみせていることに驚きました。ゴミ減量は糸満市にとつて大きな課題です。新聞にも掲載されていました。糸満市豊見城市清掃施設組合の運営負担金は、人口割で行っています。今後はゴミ搬入制限しようという議論がでてきます。そうなるとうみ減量が大きな課題になるわけで、そう決まってきたら取り組みを始めても遅いと思います。ごみ減量が地域の中に浸透してきているこ



Nishi Tomoko

西 智子
にし とちこ。糸満観光農園株式会社営業部長。平成22年度糸満市が実施する「まちづくり自主研修」に参加。「農と食」をテーマに県外先進地を視察。横浜市舞岡町の農業、農村体験ができる「舞岡公園田園小谷戸の里」では、自然と動物の環境保全を目的とする市民ボランティア参加の運営方法を学ぶ。市民と自然の共生について観光農園でできることを模索する。



Maezato Taizan

真栄里 泰山
まえざと たいざん。糸満市総合計画審議会会長。南部広域市町村圏事務組合事務局長、那覇大綱保保存会理事などを経て、現在、沖縄大学客員教授、学校法人沖縄大学理事、南部の道路整備や地域活性化をめざす沖縄南部風景街道パートナーシップ協議会代表、沖縄なんぶガイドネットワーク常務理事などの歴史ガイド、沖縄戦ガイドなどの活動を通じて南部の地域振興、観光振興などに取り組んでいる。

点では、名城、喜屋武、米須を結ぶ「平和の道線」が開通すれば、糸満観光農園を核に内陸部にも人を呼び込めることができると。他の市町村と同じようなことをしている糸満市の魅力はなくなってしまう。差別化、独自性を考えながら、糸満市の魅力を生かした行政運営が必要だと考えます。市民の皆さんも糸満市の魅力を生かした地域づくりを考えてほしい。糸満市は地域の集合体です。地域が元気になると、おのずから糸満市も元気になります。

地域活性化は「縁側づくり」から
真栄里 これからのまちづくりは市民が主体でなければできないと言われています。糸満市は新しい時代を切り拓くために、市民との対話を非常に大事にしています。従来、市町村の総合計画は、コンサルタントへ委託策定することが多かった。今回の新しい総合計画は、行政と市民が協働しながら考えてきているんですね。自分たちで作らないと総合計画として実践できないからです。市民意識調査の中で、総合

計画を知らない市民の方もいました。それではいけない、まちづくりの計画というのは単なるペーパーではなく、みんなで力を合わせて作り上げていくものです。そこでとられたのが、市民大学や市民提案型まちづくり事業という手法だったんですね。入川 兼城ハイツ自治会では、平成21年度市民提案型まちづくり事業の助成金を活用して「土・堆肥づくり、花いっぱい運動」を行っていました。きっかけは、平成20年度に糸満市が実施した地域活性化シンポジウムです。上原市長が糸満市のゴミ問題について「市民一人が一日100グラム、ゴミの量を減らすことで、年間9千万の予算が削減できる」ということでした。そこで、私たち地域は、この助成事業で「ゴミの減量」を始めました。堆肥にできるゴミは堆肥にして、公園の花壇などに活用しています。また、週3回の燃えるゴミの日を2回にして、1回は燃える資源ゴミの日にしています。燃えるゴミで捨てていたものが資源になると逆に喜んでいきます。地域の環境美化に対する意識も高まり、確実に地域のゴミが減ってきているのを実感しています。

市長 兼城ハイツ自治会は、健康づくりも盛んですよね。健康づくりも盛んですよね。入川 平成21年度に文部科学省が推進する総合型地域スポーツクラブ(兼城ハイツ健康クラブ)を結成しました。健康クラブでは

とを、とても嬉しく思います。三世代農園の波及効果、西川町の「縁側づくり」が他の地域に広がっていきといいですね。糸満観光農園は、まちづくりの大きな核になる施設の一つです。先進地を参考にしながら、経営の立て直しができればと思っています。皆さんのような事例が各地域に広がれば、私たちが目指す市民、企業、行政、協働のまちづくりが実現できます。

住み続けたいまちとは「つながり」を感じられるまち
屋富 祖民江 農園づくりのいい所は収穫の喜びがあります。農園では、いつでも、誰でも、好きな野菜を採っていいんです。野菜をもらう時は、畑の雑草を引き抜いてもらうとか、汗を流して頑張った分だけ喜びがあります。真栄里 これからの時代は、外需から内需拡大、経済も外で稼ぐという時代ではなく、地域内循環という自分たちで新しく生み出していくという時代です。皆さんの話を聞いて、まさに新しい共同体、地域の形が生まれつつあるなと感じました。行政は、皆さんのようないい例を広げて、みなさんに頑張ってもらおうような仕組みをつくり支援することだと思います。地域

また、農園近くには糸満警察署があつて、家庭や学校、地域で居場所のない子どもたちも受け入れてほしいという要望があり、青少年健全育成調式をすませました。農園の一角には、今月中旬に、沖縄県の補助事業で西川町高齢者介護予防拠点集会所「ちゅくちゅく(作物)むじゅくちゅ(豊作)

また、農園近くには糸満警察署があつて、家庭や学校、地域で居場所のない子どもたちも受け入れてほしいという要望があり、青少年健全育成調式をすませました。農園の一角には、今月中旬に、沖縄県の補助事業で西川町高齢者介護予防拠点集会所「ちゅくちゅく(作物)むじゅくちゅ(豊作)

グラウンドゴルフや卓球、バスケットボールなど、誰でも、いつでも、好きな時にいろいろなスポーツが楽しめます。バスケットボール教室には親子100人ぐらいが集まり凄いな気がしました。平成23年度は約700万規模の助成を受ける予定です。この助成金は、地域にしっかりと指し導者と呼ぶこともできます。他の自治会でも活用してほしいですね。

西 糸満市民は、すぐ親しくなれて、飾らない、本音で付き合える人情があります。糸満市はイチ

入川 ユイメールです。糸満市はすばらしいテーマで、新しいまちづくりを進めていくんだなと期待が膨らみます。私たちも地域の絆、つながりを意識しながら活動を行っています。住み続けたいまちとは「つながり」を感じられるまちではないでしょうか。

の努力を基礎に、行政はそれを支援していく。国、地方が財政危機の中、行政の仕事地域に押し付けているというイメージをもっている人は多いと思います。そうではなく、皆さんの実践が示すように、地域で始めてみるといういろいろな面を波及効果が表れます。地域の問題を地域で受け止めた時に、地域にはいろいろな発見や喜びが生まれます。誰かがやってくれるだろうと依存しては、地域の発展や喜びは広がりにくいです。そういう意味では、糸満市には底力がある。糸満市は元気になると印象をもちました。

また、農園近くには糸満警察署があつて、家庭や学校、地域で居場所のない子どもたちも受け入れてほしいという要望があり、青少年健全育成調式をすませました。農園の一角には、今月中旬に、沖縄県の補助事業で西川町高齢者介護予防拠点集会所「ちゅくちゅく(作物)むじゅくちゅ(豊作)

また、農園近くには糸満警察署があつて、家庭や学校、地域で居場所のない子どもたちも受け入れてほしいという要望があり、青少年健全育成調式をすませました。農園の一角には、今月中旬に、沖縄県の補助事業で西川町高齢者介護予防拠点集会所「ちゅくちゅく(作物)むじゅくちゅ(豊作)

また、農園近くには糸満警察署があつて、家庭や学校、地域で居場所のない子どもたちも受け入れてほしいという要望があり、青少年健全育成調式をすませました。農園の一角には、今月中旬に、沖縄県の補助事業で西川町高齢者介護予防拠点集会所「ちゅくちゅく(作物)むじゅくちゅ(豊作)

ゆんたくハウスが完成する予定です。10年以上使用していない空き地をなんとかしようと、小さな思いから始めた農園づくりでしたが、今では、これだけ大きな広がりを見せています。真栄里 上原市長がよく話されるように、地域が元気になれば糸満市も元気になります。それが、市民力、地域力であり、その芽ができています。すばらしいと思います。

西 私には糸満で生まれ、育つてきました。西さんがおっしゃったように、人柄や気質に惚れて住み続けています。これが糸満市の魅力であり、住み続けたいまちなんだと実感します。真栄里 少子高齢化、無縁社会、地域経済の落ち込み・・・なんとなく日本全体が元気がなくなっているように感じます。本当はそうじゃない。この時代を受け身ではなく、どう打開していくか、私たちの未来でもある子どもたちに明るい将来を残すためにも、「問題をみんなで解決していくこうよ」と考えた結果、糸満市は「つながりの豊かなまち」を将来像として掲げているんですね。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。

市長 住み続けたいまちとは、まさに住む人が地域に愛着をもって、地域をどのように良くしていくかにつなぐと思います。今後、行政は市民の皆さんと一緒に地域魅力の再発見し、つながりを念頭に置きながら市政運営に取り組んでいきたいと思ひます。本日は貴重なご意見ありがとうございました。





## 国民健康保険課からのお知らせ

■お問い合わせ 国民健康保険課 ☎ 840-8127

- ① 納税義務者が死亡したため収入が皆無、または著しく減少し、生活が困難であると認められるとき。
- ② 納税義務者が失業・廃業、またはこれらに類する特別な理由により収入が皆無、または著しく減少し、生活が困難であると認められるとき。
- ③ 納税義務者が疾病若しくは負傷により収入が皆無、または著しく減少し、生活が困難であると認められるとき。
- ④ 納税義務者が震災、風水害、火災その他これらに類する災害により重大な損害を受けたとき。
- ⑤ 前号に掲げる事由に類する事由があったとき。
- 手続方法 国民健康保険税の減免を受けようとする世帯主等は、申請書に必要事項を記載し、関係書類を添えて国民健康保険課に提出してください。

## 国民健康保険税の減免について

国民健康保険税の納税の義務を負う世帯主等が天災その他これに類する災害等により、国民健康保険税の納付が困難である世帯又は、その他特別な事情がある世帯で、利用し得る資産・能力その他あらゆるものの活用を図ったにもかかわらず、納税が困難であると認められるときは、国民健康保険税の減免が受けられる場合があります。

要件 ① 納税義務者が死亡したため収入が皆無、または著しく減少し、生活が困難であると認められるとき。

## 国民健康保険の一部負担金の免除、減額及び徴収猶予について

一部負担金の支払い義務を負う世帯主、または世帯に属する者が、利用し得る資産・能力その他あらゆるものの活用を図ったにもかかわらず、一部負担金を納付することが困難であると認められるとき、かつ、療養見込み期間が概ね3ヶ月以内である場合は世帯主の申請により、一部負担金の免除、若しくは減額、または徴収を猶予することができます。

## 国民健康保険税納は期限内に納めましょう。

保険税は国保を支える大切な財源です。滞納があると医療費の支払いに支障をきたすとともに、国の定めている収納率が91%の基準に達しないとペナルティーが課され、国の補助金(調整交付金)が減額されます。

今月開設日 1月23日(日) 13時~17時まで。

場所 国民健康保険課8番窓口(正面玄関の入口は閉まっているので庁舎西側の通用口からお入りください)。



## 平成23年度小・中学校新入学児童生徒オリエンテーション

■お問い合わせ 糸満市教育委員会 学校教育課 ☎ 840-8165

平成23年度において入学される児童・生徒を対象に、市内各小・中学校で新入学オリエンテーションを行います。なお、調整区域の児童・生徒に関しては、入学希望校が決定しましたら、教育委員会へご連絡ください。

学校名	日時	場所	電話
兼城小学校	2月18日(金) 14時~	兼城小学校体育館	994-6321
糸満小学校	2月17日(木) 14時30分~	糸満小学校視聴覚室	994-2013
糸満南小学校	2月22日(火) 14時45分~	糸満南小学校体育館	994-2121
高嶺小学校	2月16日(水) 14時~	高嶺小学校視聴覚室	994-2310
真壁小学校	2月24日(木) 13時30分~	真壁小学校図書室	997-2016
喜屋武小学校	2月16日(水) 15時~	喜屋武小学校視聴覚室	997-2298
米須小学校	2月25日(金) 15時~	米須小学校1年生教室	997-4511
西崎小学校	2月17日(木) 14時~	西崎小学校体育館	992-3451
潮平小学校	2月16日(水) 14時~	潮平小学校体育館	992-2545
光洋小学校	2月21日(月) 14時~	光洋小学校体育館	992-0880
兼城中学校	2月4日(金) 15時~	兼城中学校体育館	994-6352
糸満中学校	2月10日(木) 13時45分~	糸満中学校体育館	994-2030
高嶺中学校	2月17日(木) 14時10分~	高嶺中学校体育館	994-2045
三和中学校	2月4日(金) 13時45分~	三和中学校体育館	997-2014
西崎中学校	2月10日(水) 14時~	西崎中学校体育館	994-3050
潮平中学校	2月16日(水) 15時~	潮平中学校体育館	992-7575



## 「土砂災害警戒区域指定」の住民説明会について

■問い合わせ 糸満市役所建設課 ☎ 840-8138

「がけ崩れ、地すべり」などのおそれのある区域を土砂災害防止法に基づき、沖縄県が「土砂災害警戒区域」として指定します。

土砂災害防止法は、土砂災害(崖崩れ、土石流、地すべり)から国民の生命・身体を守るために、土砂災害が発生する恐れがある区域を明らかにし、危険の周知、警戒避難体制の整備などのソフト対策(土木工事によらない対策)を推進しようとするものです。

今回、次の区域(7箇所)において、がけ沿いに住む方や土地を持つ方を対象に住民説明会を行います。

日時 1月18日(火)19時~

会場 糸満市役所3階C会議室  
土砂災害警戒区域指定の予定箇所(計7箇所)

- ① 字潮平の兼城ハイツ西側斜面(2箇所)
  - ② 字糸満の市立糸満幼稚園北側斜面(1箇所)
  - ③ 字糸満の山嶺毛公園周辺斜面(2箇所)
  - ④ 字糸満のまつの木保育園南側斜面(1箇所)
  - ⑤ 字真栄里の市営真謝原団地周辺斜面(1箇所)
- ※県が「土砂災害警戒区域」を指定すると市が土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように「警戒避難体制」の整備を図ります。
- 問い合わせ 沖縄県南部土木事務所 ☎ 869・1788

## 介護保険要介護認定者に係る障害者控除の認定書発行について

■お問い合わせ 介護長寿課認定給付 ☎ 840-8133

控除区分	要介護認定結果区分
障害者控除	認知症高齢者自立度Ⅱ以上 障害高齢者自立度A以上
特別障害者控除	認知症高齢者自立度Ⅳ以上 障害高齢者自立度B以上

所得税法や地方税法では、申告する本人または扶養親族が障害者(特別障害者)に該当する場合、障害者控除として一定金額を所得から控除することができ、所得税が軽減されます。糸満市の介護認定を受けている方も対象要件に該当すれば、認定書の発行ができます。

■障害者控除対象者認定書とは 介護保険の要介護認定をうけている65歳以上の方が、法令等に基づいて障害者控除対象者(身体・知的障害者に準ずる者)として市が認定した場合は、障害者控除対象者認定書を発行します。所得税や市・県民税の申告をするときに、この認定書を添付すると、本人またはその扶養者が障害者控除又は特別障害者控除を受け、税金が軽減されます。

■認定書発行対象者 ① 65歳以上の人で、要介護認定を受け、障害者に準ずる人 ② 65歳以上の人で、6ヶ月以上床に伏せ、食事・排便等に支障がある寝たきりの人 ③ 右記①②の人を扶養している人

■認定書の申請 介護長寿課窓口で申請してください。詳細はお問い合わせください。



こころの健康相談 (予約制)  
精神保健福祉士・保健師が応じます  
日時 毎月第3水曜日 9時～11時  
健康推進課 ☎840-8126

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます  
日時 毎週月・火・水・木 9時～14時  
場所 市民生活課 ☎840-8123 (※祝日は休み)

多重債務相談 司法書士による無料相談  
日時 毎月第3水曜日 9時30分～12時  
場所 市民生活課(相談室) ☎840-8123  
定員 先着5名まで随時受け付けています。(要予約)

無料法律相談 弁護士による法律相談  
日時 毎月第2・4水曜日 13時30分～15時30分  
場所 市民生活課(相談室) ☎840-8123  
定員 相談日の前日の9時から先着5名 (要予約)

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など  
日時 毎月第1・2・3火曜日 14時～16時  
場所 市民生活課相談室 ☎840-8123  
※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください。  
行政相談員 金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117  
國吉恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等  
那覇地方法務局 人権擁護課 ☎854-1215  
人権擁護委員：大城美根子・伊敷康子・大城正清  
宮城美恵子・上原研治・久保田暁・徳元勲

健康相談 (予約制) 健康についての悩みはこちらまで  
日時 第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時  
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病  
市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時  
場所 健康推進課 ☎840-8126

ふれあい福祉相談  
日時 毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時  
場所 社会福祉センター (ふれあい福祉相談室)  
☎994-0563 / ☎852-3000 (専用)

障害者相談 県から委託を受けた方々です  
身体障害者相談員 櫻木かほる (自)992-2723 (職)995-0789  
豊平朝清 992-4741  
知的障害者相談員 榮盛庄美 (自) 997-2119

高齢者相談 在宅介護等に関して総合的に応じます  
日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時  
場所 糸満市地域包括支援センター  
地域包括支援課 ☎840-8114

障害者(児)相談 生活・就労等に関する相談や支援  
日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時30分  
場所 市障害者支援センター陽だまり  
☎840-8468

教育相談  
日時 火・木・金 10時～17時  
場所 市青少年センター (がじゅまる児童センター内)  
☎995-1957 (gajimaru@southernx.ne.jp)

女性相談所  
日時 平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時  
場所 沖縄女性相談所 ☎854-1172

# 第14回 VIVO フェスタ 2011 1/29(土)

14時～16時 入場無料  
糸満市役所3-C会議室

沖縄の野菜や果実の魅力を応援、  
発信している元気な女性たちを紹介  
します。

演題「みんなで築こう男女共同参画  
都市糸満市～元気な女性たち～」  
講師 徳元佳代子 (沖縄野菜プロ  
ジェクト協同組合野菜ソムリエ)  
垣花みち子 (元県民生活センター  
所長・元県女性政策室長)

問い合わせ 秘書企画課  
☎840-8118

# 第28回ふれあい新春もちつき大会 1/8(土) 14時～ 糸満市社会福祉センター

問い合わせ 糸満市社会福祉協議会 ☎994-0563 参加無料

## 大城さつきプロ ツアー出場権決定

字真栄平出身の女子プロゴルファー「大城さつきプロ」がツアー出場権をかけたファイナルクォリファイメントトーナメントで、日本人トップの好成績を収めました。今年のツアーのほぼ全試合に出場できることとなり活躍が期待されます。市民みんなで応援しよう！  
問い合わせ 大城さつき・ちはる後援会 ☎997-2088(真栄平公民館)

## 美々ビーチ駐車無料とフリーマーケット

美々ビーチいとまんでは冬季シーズン(3月末日まで)の間、駐車料金が無料になります。また、毎月第2第4日曜日にフリーマーケットを開催します。日曜日はご家族で美々ビーチに出かけてみませんか。  
日時 1月9日(日)・23日(日) 8時30分～12時  
場所 美々ビーチいとまん駐車場。出店者は、車1台で500円。安全確保の為、出店者の途中退場は出来ません。  
問い合わせ 美々ビーチ管理事務所 ☎840-3451

## 電話対応マナーセミナー & 藤木勇人の「ゆんたく会」

糸満市商工会 ☎992-2816  
1部 電話対応マナーセミナー 1/18(火) 15時30分～17時30分  
対象 商工会会員・ユーザー協会会員 (非会員は3,000円) 30名  
2部 藤木勇人ゆんたく会 1/18(火) 18時～19時30分  
定員 100名 (入場無料)

糸満市つどいの広場ぼかぼか ☎992-6508  
日時 2月6日 11時～15時  
場所 新屋敷公民館  
ハンドメイド雑貨販売・フリマ・シユシユ作り体験・ベビーマッサージ等



## 健康推進課からののお知らせ

お問い合わせ  
健康推進課 ☎840-8126

**特定健診・各種がん検診のお知らせ**  
公民館等で行う特定健診及びがん検診(胃がん・肺がん・結核・大腸がん・子宮頸がん・乳がん)は終了しましたが、医療機関では平成23年1月31日まで受診することが出来ます。  
まだ受診していない方は、受診券(またはハガキ)を持参して早めに指定の医療機関で受診してください。  
受診券を紛失された方は、健康推進課までご連絡ください。  
**子宮頸がん・乳がんの無料検診について**  
平成22年4月20日時点で20歳・25歳・30歳・35歳・40歳の女性は子宮頸がん検診、また40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の女性は乳がん検診を無料で受診できるクーポン券が昨年6月に送付されています。  
クーポン券の有効期限は1月31日までです。まだ受診していない方は早めに指定の医療機関で受診してください。



**マタニティ教室のお知らせ**  
妊婦さん集まれ!妊婦中の栄養やお産について、みんなで楽しく勉強しませんか?ママ友、パパ友を作るチャンスです。1回のみの参加も可能です。ご夫婦での参加をお待ちしております。  
日時・テーマ  
1月19日(水) 14時～16時 「マタニティライフを楽しむもう1妊婦体操、妊娠中の過ごし方」  
1月26日(水) 14時～16時 「出産ってどんなもの?」  
2月9日(水) 10時～13時 「おいしいヘルシー料理を作ろう」  
2月16日(水) 14時～16時 「やってみよう!沐浴、パパの出番です」  
場所 農村環境改善センター  
定員 各15名(要予約)

## 第2回糸満市名所百選ポストカード展作品募集

糸満市が誇る魅力ある風景を写真に収め市内外に発信し、我がまちを愛する心を育みつつ、まちの魅力を発見、再発見していくことを目的に「第2回糸満市名所百選ポストカード展」の作品を募集します。子どもから大人まで、アマチュアからプロまでふるってご応募ください。

満市役所、市内主要写真店にて配布します。また、市のHPでダウンロードできます。

- 作品受付期間 平成23年1月17日(月)～平成23年2月9日(水)まで ※当日消印有効
- 入賞作品の発表 入賞者宛の通知とともに市広報紙に掲載します。
- 表彰と展示会 平成23年3月22日(火)9時より糸満市役所2階市民ギャラリーにて表彰式を行いその後展示会を開催します。
- 問い合わせ 〒901-0392 糸満市潮崎町1丁目1番地 糸満市政策推進室 ☎840-8122



市スポーツ少年団低学年軟式野球交流大会

12月4・5日、西崎球場・西崎小学校グラウンドで糸満市スポーツ少年団軟式野球交流大会が開催されました。青空の下、白熱した試合が展開され、決勝戦で糸満ゴールドと高嶺クラブが対戦し、5対0で糸満ゴールドが優勝しました。



奮闘した高嶺クラブ

優勝した糸満ゴールド

第8回王貞治杯学童軟式野球九州大会

11月20・21日、大分県別府市民球場で開催された「第8回王貞治杯学童軟式野球九州大会」。九州各県の予選を勝ち抜いた強豪チームの中から、沖縄県勢としては初めてパークタウン学童野球部(瀬平小)が決勝に進出し、見事準優勝に輝きました。



パークタウンの皆さん、おめでとうございます！

**準決勝**  
パークタウン(沖縄) 3対1 上人少年野球部(大分)

**決勝**  
パークタウン(沖縄) 2対5 大内スバックス(大分)

第2火曜日「ナイトウオーキングの日」11

毎月第2火曜日は「ナイトウオーキングの日」。体育指導委員と一緒に楽しく歩いてみませんか。

**内容** ストレッチ及びウォーキング 4〜5km程度

**日時** 1月11日(火) 19時30分〜21時頃

**集合場所** 西崎陸上競技場

※傷害保険には各自で参加してください。

※雨天時は陸上競技場屋内練習場でストレッチ&筋トレ

**問い合わせ**  
社会体育課  
☎840・8164

第26回糸満市長杯バドミントン大会開催案内

**日時** 1月23日(日) 9時開会

**場所** 糸満市西崎総合体育館

**種目** 団体戦

①初心者部  
②レクの部  
③競技の部

(参加チームの少ない部は取り止めることがあります)

**チーム編成** 初心者部は男女の区別なく6〜8名で

中央図書館

みなよむ ☎995-3746

○休館日  
1/10、11、17、21〜31、2/1〜4、7

○お知らせ

■蔵書点検に伴う休館のお知らせ■  
平成23年1月21日(金)〜2月4日(金)まで蔵書点検を行います。期間中は、図書の出し入れや資料の問い合わせ等ができませんのでご理解とご協力をお願いします。なお、図書の返却は通常通りブックポストをご利用ください。視聴覚資料については、ブックポストへの返却はご遠慮ください。

■開館日についてお知らせ■

1/14(金)・2/10(木)の資料整理日を休館日としていましたが、これを変更し、両日とも平常どおり10:00〜19:00まで開館します。

○上映会

日時 1/16(日) 14時〜  
場所 2階集会室  
アニメ「にゃーご」  
※入場無料です。



移動図書館 くろしお号

※悪天候時は運休。( )内は滞在時間

**A 1/12 2/9**  
高嶺小学校 13:30 (30分)  
がじゅまる児童センター 16:10 (30分)  
与座区民館 17:00 (30分)

**B 1/15**  
兼城ハイム集会所 14:00 (30分)  
潮平北側広場 14:40 (30分)  
阿波根宿舎 15:20 (30分)

**C 1/20**  
米須小学校 13:30 (30分)

**D 1/19**  
喜屋武小学校 13:20 (40分)  
さつきの城自治会館 16:10 (30分)  
米須団地 17:00 (30分)

**E 2/5**  
賀数公民館 10:00 (30分)  
おおたばる(賀数宿舎) 10:40 (40分)  
航空局糸満宿舎 14:00 (30分)  
願寿館 14:40 (30分)  
西崎1丁目集会所 15:20 (30分)

**F 2/6**  
西崎さくら公園 10:40 (40分)  
パークタウン自治会館 14:00 (30分)  
潮平高層住宅 14:40 (30分)  
雇用促進住宅 15:20 (30分)

**G 1/13**  
真壁小学校 13:25 (40分)

**H 1/18 2/8**  
兼城小学校 13:30 (20分)

今月号の表紙

初夢

広報1月号の表紙を飾るのは糸満高校3年、山城流大さん。昨年は、沖縄県代表として出場した「全国高校総合文化祭」書道部門で特別賞を受賞。これからの活躍がますます期待できます。

編集後記

これまで体力には自信があったのですが、サプリメントの数は増え、食生活も肉から野菜へと移り、整体へ通う日々。次々と現れる若い連中に膝をつきそうになりますが、どうにか踏ん張り立ち向かっています。今年、糸満市は40歳(市制施行40周年)、私ももうすぐ40歳。新しい年の幕開け、ミドルエイジの皆さん、一緒に頑張りましょう！(くだ)

言葉一つで救える心がある。言葉一つで傷つく心もある。深い閉塞感漂う現在、人々の心は弱りきっています。どんな立場の人にも、明るく優しく丁寧に話しかけたいものです。人々の優しさが溢れる世の中になってほしいなあ。私の今年の目標は「強く優しく美しく&プラスα」に決定致します。【※プラスα→女子力UP&大人女子極めたいです】(あいみ)

自治連絡員会議

1/20・2/7 3-C会議室

寄付 ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ ▼山城達也さん(西崎)より故山城正助様の香典返しとして10万円▼玉城玲子さん(糸満)より故玉城シゲ様の香典返しとして10万円▼菊池隆さん(西崎)より寄附金として5万円▼上原幸枝さん(与座)より故三浦民郎様の香典返しとして10万円

レクの部・競技の部は男性・女性の4〜6名で編成する

**競技方法** 初心者部は男女の区別なく3ダブルスで行い、レクの部・競技の部は男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルスで行う(混合ダブルスは兼ねることができ)

※男性の代わりに女性でも可

**参加資格** 市内に住所・本籍・学校又は職場のいずれかを有する者もしくは市内でサークル活動している者

**参加料** 1チーム6,000円(但し、高校生以下のチームは5,000円)

**参加申込** 1月11日(火)〜1月17日(月)までに所定の申込用紙で左記まで申し込んでください。(参加料は当日払)

①西崎総合体育館 ☎992・4527

②スポーツ館エース ☎994・4102

③勤労者体育センター ☎992・2207

④WINスポーツ ☎090・1873・2366

**問い合わせ** 事務局 ☎090・1873・2366 (玉城)

☎840・8163 (内2954)(大城)

